

9月定例会 コロナ 対策の拡充

一般会計補正額
14億5999万円
補正後予算総額
282億5646万円

学校施設整備事業費(コロナ対策)

6,809万円



知覧中体育館



大型循環送風機

感染症予防のため、市内小中学校 21 校の体育館に大型循環送風機、扇風機材の配置、3 中学校の特別教室に空調設置工事を行うもの。

3密・熱中症及び換気対策

平和会館管理費(コロナ対策)

613万円



非接触で入館者の体温を検知するシステムを導入するもの。

問 現在の対策状況とシステム導入後の対応は。

答 現在は、自己申告により体温等を健康チェックシートに記入し対策を行っている。導入後は、一度に多くの入館者の体温を検知でき、正確で迅速な対応が可能となる。

体表面温度検知システムの導入

9月定例会は、9月1日から29日までの29日間の会期で開催されました。
補正予算をはじめ、令和元年度決算、条例の一部改正などを審議し、議案等23件を可決、認定しました。

茶給食事業費(コロナ対策)

2,209万円

小中学校の児童生徒に対し、水筒用のお茶パックの配布、冷・温茶が飲める給茶機 28 台を購入するもの。

問 給茶機の管理は。

答 これまでの給茶機は、リーフ茶対応であったが、今回設置する給茶機は粉碎茶を使用するもので茶殻がでないため、管理は軽減される。



給茶機、パック茶購入

教育振興費(コロナ対策)

994万円

コロナ禍により修学旅行時にキャンセル料が生じた場合、保護者の負担軽減を図るため、補償を行うもの。



本市を訪れた修学旅行生

修学旅行時のキャンセル料補償

環境衛生費(コロナ対策)

73万円

新型コロナウイルスに係る消毒作業用具を購入するもの。

問 購入する具体的な用具等は。

答 消毒液、防護服、ゴーグル等消耗品、背負い式噴霧器 6 台を購入する。



消毒作業用具一式購入

児童福祉総務費(コロナ対策)

2,020万円

特別定額給付金の対象とならなかった令和2年4月28日から令和3年4月1日までに出生した新生児1人に対し10万円を給付するもの。

問 対象者数について、人口ビジョンを基に計上しているが、近年の出生者の状況は考慮したのか。

答 過去3年間の出生祝金の支給状況も参考にしている。



新生児特別定額給付金

条例の一部改正(原案可決)

- ・南九州市手数料条例
- ・南九州市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例
- ・南九州市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例
- ・南九州市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例

議案審議

議案第63号 財産の処分について

旧別府中学校財産処分に伴い、当該建物等の活用が見込まれる社会福祉法人更生会へ譲渡しようとするもの。

- ・土地 有償
- ・建物 無償譲渡
(附属施設及び備品を含む)

- ・処分予定年月日
令和3年3月31日
- ・処分の相手方
社会福祉法人 更生会(額娃町)



旧別府中学校

人事案件



南田 祥作 氏

川辺町田部田

◆人権擁護委員◆
人権擁護委員は、市が議会の意見を求め、法務大臣に推薦します。
任期は、法務大臣が委嘱した日から3年間です。

発議

発議第1号

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し、地方税財源の確保を求める意見書の提出について

提出者 吉永賢三

※発議第1号は全会一致で原案可決され、意見書を内閣総理大臣等へ提出しました。

商工業者等へ経営支援、地域経済活動等への支援(コロナ対策)

4,530万円

商工会が実施する飲食・弁当券発行事業に要する経費を補助するもの。

2,000円で4,000円分の食事ができて、お得だっチャ!



問 飲食・弁当券の発行時期、内容は。
答 1セットが1枚500円の8枚綴り(4,000円分)を2,000円で販売。8,000セット発行予定で1世帯5セットまで購入できる。11月に販売を行い、2月までの使用期限を想定している。

問 取扱店はどうなるのか。
答 本年5月発行の弁当引換時は、40店舗であったが、7月から店内で利用できるように拡充したことで71店舗に増えた。今回も商工会員に限らず募集を行う。



プレミアム率100%!
飲食・弁当券発行事業

農業・畜産業振興関係の補助(コロナ対策)

1億1,714万円

さつまいも流通改善支援事業補助

焼酎用さつまいもの栽培面積が減少し、でん粉用のさつまいもへ用途変更・出荷を余儀なくされることで、大幅な減収が見込まれる生産農家に対し、キロ当たりの単価差の30パーセントを補助するもの。



サツマイモの収穫

茶工場の直接経費一部補助

燃料費相当額の一部を、茶工場の経営面積に応じ助成。
法人、個人関係なく南九州市茶業振興会に所属する荒茶工場で、経営者が本市に住所を有し、補助金受領後も本市において茶工場業を継続して行うものを対象とする。

肉用牛肥育農家経営対策事業補助金など

悪性家畜伝染病の発生予防と蔓延防止対策として、消毒資材等の購入に係る経費の一部補助。畜種を問わず、10万円を上限として8割を補助する。